

平成22年度協働推進委員会の進め方（案）

次年度委員会の目的

（１）協働推進計画の実施アドバイザー

計画進捗状況管理の道筋をつける。特に協働モデル35事業を各課が取り組んでいく際のアドバイザー的役割を担う。

（２）協働のまちづくりをすすめるための施策提言の場

本市の状況をふまえ、次年度の予算策定にあたり、施策の提言を行う。

（３）（仮）協働のまちづくりのための地域活動推進条例策定に向けて

どのような条例がふさわしいか方向性の協議すると共に、市民会議のアドバイザーとして役割を担う。

	内 容	備 考
第1回 全体会	・昨年度の実績報告及び平成22年度施策予定報告 ・（仮）協働のまちづくりのための地域活動推進条例策定に向けて	5月
第1回 市民会議		8月
第2回 全体会	・ 市民会議からの報告を受け、条例策定方法について助言 ・ 平成23年度予算策定に向けての提言	8月
第2・3回 市民会議		9月・11月
第3回 全体会	・市民会議からの報告を受け、条例策定方法について助言	12月
第4・5回 市民会議	・	12月・1月
協働モデル 事業懇談会	・協働推進委員の立会いのもと、協働モデル事業懇談会を行う。（2～3日間）	1月・2月 前後
第4回 全体会	・（仮）協働のまちづくりのための地域活動推進条例策定に向けて ・ 協働モデル事業懇談会の報告 ・ 平成23年度事業計画について	2月